

認定書

国住指第 3208 号

平成 15 年 12 月 24 日

因幡電機産業株式会社

代表取締役社長 出口 健 様

国土交通大臣 石原 伸晃



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（~~同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。~~）の規定に基づき、同法施行令第 129 条の 2 の 5 第 1 項第七号ハ〔防火区画貫通部 1 時間遮炎性能〕の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

PS060WL-0159

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

給・排水管・ケーブル/モルタル・合成ゴム・カーボン混入ガラス質材・膨張材充てん/壁耐火構造/貫通部分（中空壁を除く）

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

1. 構造名

給・排水管・ケーブル／モルタル・合成ゴム・カーボン混入ガラス質材・膨張材充てん／壁耐火構造／
貫通部分（中空壁を除く）

2. 寸法及び形状等

(寸法単位：mm)

項 目	申 請 構 造
開 口 部	・形状：矩形、面積：0.0417 m ² 以下
占 積 率 (開口面積に対する給・排水管・ ケーブル断面積の総合計の割合)	35.99%以下
貫通する壁の構造等	(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1)ALC ・厚さ 100 以上 (2)コンクリート ・厚さ 100 以上

3. 材料構成

1) 主構成材料

(寸法単位：mm)

項目		申請構造		
給 ・ 排 水 管	さや管・ 楕円さや管	外径	42.0 以下 (楕円さや管は 40.0 以下×27.0 以下)	
		厚さ	2.0 以下	
		架橋ポリエチレン管	規格	JIS K 6769, 6787
			外径	34.0 以下
		ポリプロピレン管	厚さ	4.0 以下
			外径	34.0 以下
		ポリブテン管	厚さ	4.0 以下
	規格		JIS K 6778, 6792	
	アルミニウム蒸着 PETフィルム巻き ペア架橋ポリエチレン管	外径	27.0 以下 (13.0 以下の架橋ポリエチレン管をペアにしたものに厚 0.5 以下アルミニウム蒸着 PETフィルム巻き、制御用ケーブル(外径 4.0 以下、導体総面積 1.5mm ² 以下) 付属)	
		厚さ	1.8 以下	
	アルミニウム蒸着 PETフィルム巻き ペアポリブテン管	外径	27.0 以下 (13.0 以下のポリブテン管をペアにしたものに厚 0.5 以下アルミニウム蒸着 PET フィルム巻き、制御用ケーブル(外径 4.0 以下、導体総面積 1.5mm ² 以下) 付属)	
		厚さ	2.3 以下	
	ペアさや管付	ペアさや管仕様	外径	57.0 以下×28.0 以下
		架橋ポリエチレン管	厚さ	2.0 以下
			規格	JIS K 6769, 6787
		架橋ポリエチレン管	外径	17.0 以下 (制御用ケーブル(外径 4.0 以下、導体総面積 1.5mm ² 以下) 付属)
			厚さ	2.3 以下
		ポリプロピレン管	外径	17.0 以下 (制御用ケーブル(外径 4.0 以下、導体総面積 1.5mm ² 以下) 付属)
			厚さ	2.3 以下
	ポリブテン管	規格	JIS K 6778, 6792	
		外径	17.0 以下 (制御用ケーブル(外径 4.0 以下、導体総面積 1.5mm ² 以下) 付属)	
ポリブテン管	厚さ	2.3 以下		
	架橋ポリエチレン管	規格	JIS K 6769, 6787	
架橋ポリエチレン管		外径	34.0 以下	
	架橋ポリエチレン管	厚さ	4.0 以下	
ポリプロピレン管		外径	34.0 以下	
	ポリプロピレン管	厚さ	4.0 以下	
ポリブテン管		規格	JIS K 6778, 6792	
	ポリブテン管	外径	34.0 以下	
ポリブテン管		厚さ	3.2 以下	
	金属強化 ポリエチレン管	外径	32.0 以下	
厚さ		3.1 以下		
硬質塩化ビニル管	規格	JIS K 6741, 6742, 6776		
	外径	38.0 以下		
硬質塩化ビニル管	厚さ	3.9 以下		

(寸法単位：mm)

項目		申請構造			
給・排水管	被覆材付	被覆材仕様		被覆材イ)～リ)のうち、いずれか一仕様とする イ)ポリエチレンフォーム 規格：JIS A 9511 ロ)ポリプロピレンフォーム ハ)難燃ポリオレフィンフォーム ニ)ポリスチレンフォーム 規格：JIS A 9511 ホ)硬質ウレタンフォーム 規格：JIS A 9511 ヘ)フェノールフォーム 規格：JIS A 9511 ト)合成ゴム系フォーム (ニトリルゴム、スチレンゴム、クロロレンゴム、エチレンプロピレンゴム) チ)グラスウール 規格：JIS A 9504 リ)ロックウール 規格：JIS A 9504	
		被覆架橋ポリエチレン管	規格*1		JIS K 6769, 6787
		被覆ポリプロピレン管	外径		27.0 以下
			管厚さ		3.5 以下
		被覆ポリブテン管	規格*1		JIS K 6778, 6792
管厚さ	3.1 以下				
被覆金属強化ポリエチレン管	外径	25.0 以下			
	管厚さ	2.9 以下			
ケーブル	さや管付 楕円さや管付	規格	JIS C 3605, 3606, 3307, 3401, 3342, 3312		
		外径	25.0 以下 円形：25.0 以下 平形：断面積 491mm ² 以下		
		導体の総断面積	114mm ² 以下 (1本あたり)		
	ペアさや管付	規格	JIS C 3605, 3606, 3307, 3401, 3342, 3312		
防火措置材料	耐熱シールシート材 (合成ゴム・カーボン 混入ガラス質材・ 膨張材*2)	密度	1.3g/cm ³		
		組成 (質量%)			
		貼付材 貼付材厚さ	片面アルミニウムテープ 0.2 以下		
	充てん材	材質	モルタル		
		使用量	充てん高さ 100 以上		

*1：被覆を除く素管の規格を示す。

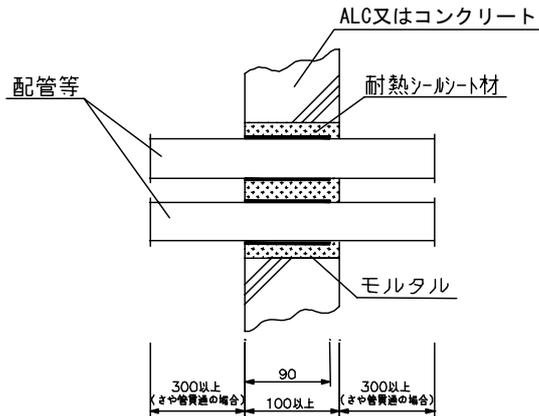
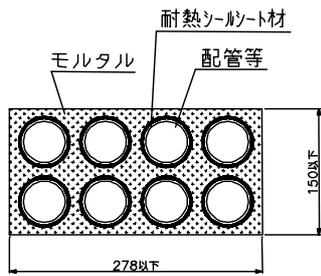
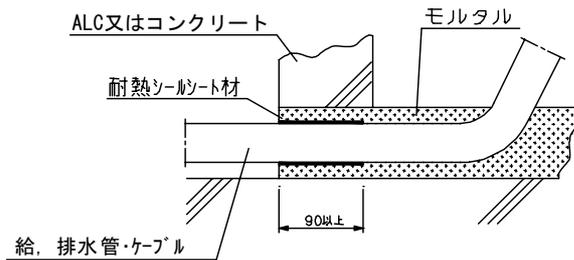
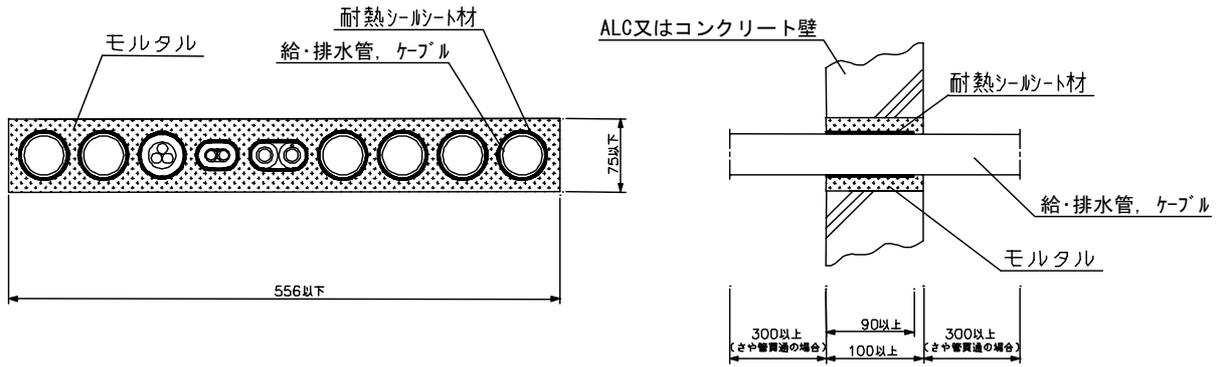
*2：合成ゴム・カーボン混入ガラス質材・膨張材；以下、「耐熱シールシート材」という。

注) 申請構造は工法の違いにより、全ての給・排水管の組合せを含むものとする。

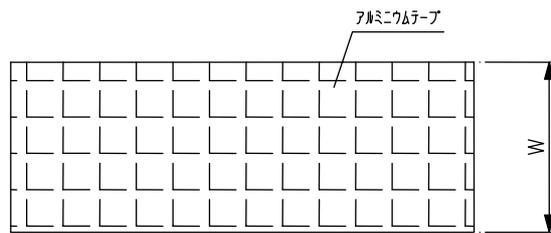
4. 構造説明図

(寸法単位：mm)

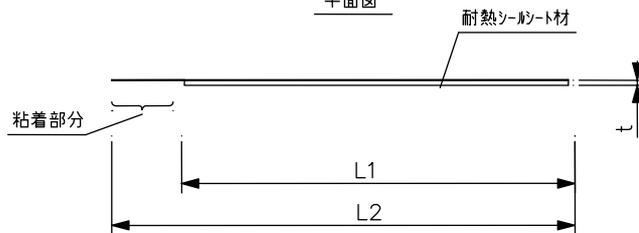
・ 矩形



・ 耐熱シールシート材



平面図



断面図

呼び径	L1	L2	W	t	適用配管
28 N	120 以下	170 以下	90 以上	2.3 以上	φ 28 以下
48 N	175 以下	235 以下	90 以上	2.3 以上	φ 48 以下

注) 寸法および材料構成は 2 および 3 のとおり

5. 施工方法等

施工手順及び施工図を以下に示す。

① 貫通開口部の設定

配管サイズ、本数及び占積率を考慮して貫通開口部を設ける。

② 配管の設置

配管の設置を行い、支持・固定する。

③ 耐熱シールシート材の巻き付け

耐熱シールシート材を配管に対して巻き付けてアルミニウム部分を張付けて固定する。

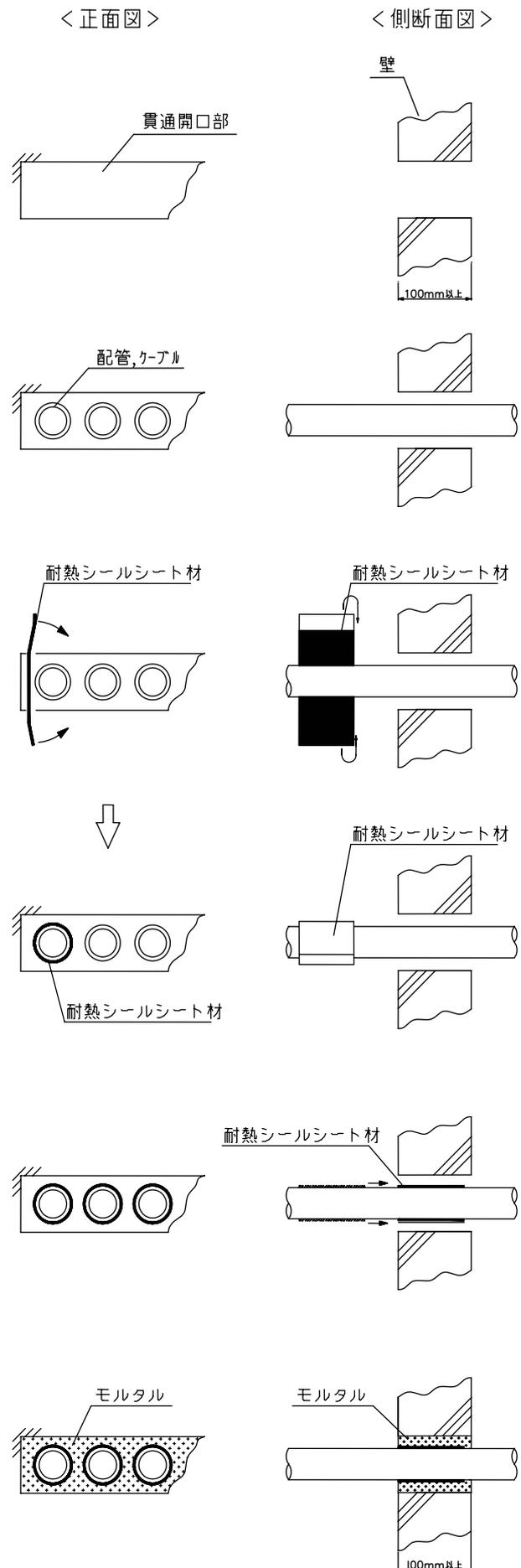
この時、耐熱シールシート材と配管との間に隙間がないように注意し確認する。

④ 耐熱シールシート材のスライド

耐熱シールシート材を配管に沿わせて耐熱シールシート材の先端が壁面と同一面になるようにスライドさせる。

⑤ 埋め戻し

貫通開口部と耐熱シールシート材の隙間に、充てん長さ 100mm 以上をモルタル埋め戻しする。埋め戻し部に隙間が無い事を確認して仕上げる。



施工図（手順）